

# 「2025年大阪・関西万博」開催に向けた取組支援

- 万博開催効果を関西全体に波及させ、地域経済の発展・成長に繋げることが重要。万博に向けた県内事業者等と県との連携・取組に対し、全面支援をお願いしたい。

【提案・要望先】 経済産業省、国土交通省

## 1. 提案・要望内容

### (1) 「実証実験のフィールド滋賀」の活用

- 実証実験の場としての滋賀のフィールドの積極的な活用

### (2) 万博を軸とした更なる訪日誘客活動の実施

- 様々な観光資源を有する関西地域の魅力の国内外に向けた発信
- 関西地域を周遊しやすくなるような受入環境の整備

### (3) 中小企業が持つ技術等の世界に向けた発信への財政支援

- 地元中小企業が有する技術やポテンシャルの世界に向けた発信に対する支援

### (4) 地元中小企業からの調達への配慮

- 建設投資や設備投資、物品購入等における地元中小企業からの調達

## 2. 提案・要望の理由

- 万博のコンセプトに未来社会の実験場が掲げられている中、琵琶湖・山間部・都市部など様々なフィールドを有する「滋賀県」を積極的に活用することが必要。
- 本県では、例えば琵琶湖や中山間地域においてドローンを活用した物品輸送や獣害対策等の実証実験が可能。
- 来訪者の観光活動を促進するため、地方の魅力発信等、万博と観光を結びつけるための取組を国と地方と共同して実施することが必要。
- 万博会場にとどまらず、滋賀県を含め広く関西各地を来訪者に周遊してもらえよう、歴史や自然等、様々な観光資源を有する関西各府県の魅力の国内外への積極的な発信が必要。
- 来訪者が周遊しやすいよう、多言語対応等の受入環境整備や周遊パス・ツアー商品の造成など、事業者と提携した取組も必要。
- 地元中小企業が有する技術やポテンシャルを国内外に訴求する絶好の機会であり、パビリオンやサテライト会場、関連イベント等において積極的な情報発信が必要。
- 万博開催効果を関西全体の中小企業に十分波及させるためには、会場整備をはじめ、建設投資や設備投資、物品の購入等において、地元中小企業からの調達が必要。

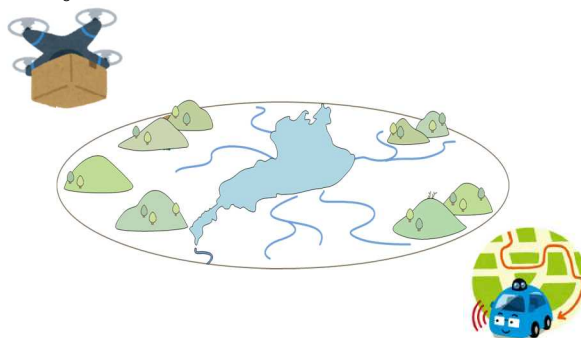
## (本県の取組状況と課題)

### (1) 実証実験のフィールド滋賀

○本県では「滋賀県産業振興ビジョン2030」を策定し、2030年に向けて、「新たなチャレンジ」が日本で一番行いやすい県、「社会的課題」をビジネスで解決し続ける県を目指して取り組んでいる。

○重視する視点の一つに「実証実験のフィールド滋賀」を掲げ、滋賀であれば最先端の取組ができるとの関心を高め、国内外から新しい技術やビジネスモデルの実証実験を呼び込む取組を進めているところ。

滋賀県をフィールドに、琵琶湖やそれを取り巻く山々を活かしながら、IoT、AI、自動運転、ドローン、CO<sub>2</sub>削減に資する技術等、近未来技術等の社会実装に向けた取組を支援



### (2) 観光振興による地域経済活性化

○本県では「『健康しが』ツーリズムビジョン2022」を策定し、交流人口の拡大と観光消費の増加を目指して観光振興に取り組んでいる。

○琵琶湖をはじめとする豊かな自然や歴史文化は滋賀の強みであり、これらの魅力を国内外に発信するとともに、「ビワイチ」など、観光客が体験・体感できるコンテンツの磨き上げを推進している。

○訪日外国人観光客が増加傾向にはあるが、東京や大阪、京都等の都市圏に偏り、地方部には十分に行き渡っていないという課題があり、万博開催を好機として、本県への確実な誘いにつなげたい。



BIWAICHI  
ビワイチ



担当：商工観光労働部商工政策課  
TEL 077-528-3712

観光振興局  
TEL 077-528-3741